

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4-①	産業の活性化を促進する	産業振興部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	計画 策定時	実績値				目標値 31年度
			27年度	28年度	29年度	30年度	
産業間連携による新事業支援件数（累計）	件	4	9	16			29
創業者数（年間）	人	9	10	22			20
名産品協議会が各種物産展等に出店した日数（年間）	日	36	32	40			38
関連事業							
○中小企業経営支援事業○平塚産品普及促進事業○起業家支援事業○産業間連携促進事業							
決算額							
	28年度	29年度	30年度	31年度			
事業費（千円）	1,544,146						
執行率（％）	99.76						
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>●金融機関等と協議・調整を図り、創業資金など各融資制度や補助制度を拡充しました。また、事業者へ専門家の派遣や海外展開支援を行うとともに、見本市への出展支援を行い、販路開拓や課題解決を図りました。更に、地域金融機関と中小企業の経営支援における連携協定を締結し、経営総合支援拠点を構築しました。</p> <p>●湘南ひらつか名産品をはじめ各種平塚産品について、七夕まつり等での展示即売会に出店したほか、新たな客層への普及・宣伝活動として、英語版パンフレットの作成や近隣市と連携して市外のイベントに出店することで、メイドイン平塚の普及を図りました。</p> <p>●創業支援事業計画に基づき、起業の情報提供や事業計画の作成支援を行うとともに、優秀な事業計画を認定し、事業化に向けて支援することで、創業風土の醸成に寄与しました。また、商工会議所等と情報共有しながら、創業後の経営安定を図りました。</p> <p>●産業間連携を促進するため「平塚市産業活性化会議」を開催したほか、諸課題を解決するため、各プロジェクトにおいて検討や実証実験を行いました。また、企業・団体・個人事業主等が連携できる仕組みとしてネットワークを創設し、会員事業者の取組を支援するためのセミナーを開催し、連携機会の創出を図りました。</p>							

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>●各融資制度や補助制度について、事業者がより利用しやすくする必要があります。また、事業者が抱える経営課題を総合的に解決していく必要があります。</p> <p>●湘南ひらつか名産品の見直しの機会を生かし、平塚産品を一層、普及促進を図る必要があります。</p> <p>●創業風土の醸成や事業計画の実現及び起業後の経営安定や事業拡大のための支援を継続して実施する必要があります。</p> <p>●産業間連携ネットワーク会員のニーズとシーズに対するマッチングやネットワーク会員を増やすための周知活動を強化する必要があります。</p>	<p>●中小企業の経営安定と課題解決を図るため、経済情勢や事業者のニーズ等に応じた金融支援のほか、金融機関と連携した「ひらつかビジネス応援窓口」で中小企業の経営支援に取り組みます。</p> <p>●平塚産品を普及させるため、関係機関等と連携を図り、インターネット販売や委託販売等、新たな販売方法を模索しながら、魅力の発信や販路の拡大を支援します。</p> <p>●起業家の育成及び新産業の創出を促進するため、創業支援事業計画の連携事業者である商工会議所や平塚信用金庫との連携を強化することで、起業家の掘り起こしを行います。また、起業後間もない事業者に対し「起業家経営見守り事業」などの支援をします。</p> <p>●産業間連携を促進するため、産業活性化会議や産業活性化セミナーの開催、ネットワークの会員及びプロジェクトチームへの支援のほか、関係団体と連携を図りながら事業周知、会員の確保や支援の充実に努めます。</p>